

桐田明日香さん



学校・部活動における 重大事故・事件から 学ぶ研修会

《ASUKA モデル》と、

救える命を救うことの大切さを考える研修会

2018年10月12日(金) 18時00分～20時30分 (世田谷・記念講堂)

○桐田寿子さん (桐田明日香さんのお母様)

○桐淵博先生 (日本 AED 財団理事・埼玉大学教授)

○救命救急実習：鈴木健介先生 (保健医療学部准教授)

2011年9月、小学6年生の桐田明日香さんが駅伝練習中に倒れました。教師たちは明日香さんの心臓が止まっているとは思わず、AED を使いませんでした。この事故の反省を踏まえ、さいたま市教育委員会とはご遺族とともに、「体育活動等における事故対応テキスト:ASUKA モデル」を作成し、現在、全国の自治体に「救える命を救う」ための教材として広がっています。

この研修会では、明日香さんのお母様、そして当時市の教育長でありながら、明日香ちゃんの死に向き合い、同様の悲劇を生み出さないため遺族と心をつなげて歩んできた桐淵博さんをお招きし、さらに本学保健医療学部の鈴木准教授による実技演習も交えながら、命の大切さ、「救える命」とはどういうことであるか、そして、スポーツ中の事故にどのように対応すべきかについて、学びたいと思います。

心肺蘇生、AEDなどの救命救急は、体育教師や養護教諭、スポーツ指導者には必須の知識です。当事者のお話と細心の知見に耳を傾け、楽しくエキサイティングな実習に参加することを通じて、この大切な知識・技能を是非身に付けましょう。

参加自由(事前登録)。是非とも、部活動や授業の研修活動の一環としてご活用下さい。

申込 URL <https://goo.gl/forms/WchAtdCkMaivbaWy1>

日本体育大学 総合スポーツ科学研究センター
TEL : 03-5706-0931 (担当：中嶋・國嶋)

